

令和8年度宇宙関連事業調査等委託業務にかかる
公募型プロポーザルの審査結果について

1 審査

以下の日程で審査委員会を開催し、参加申込み・企画提案書の提出があった4者について、プレゼンテーションと質疑応答を実施した。

- ・日時：令和8年6月22日（月）10:00～14:45
- ・場所：高知県立大学・高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟1階B102
地域開放教室（高知市永国寺町6番28号）

2 審査項目及び配点

(1) 企画提案の内容	75点	} 100点（審査委員一人あたり） ×審査委員5名＝合計500点
(2) 実施体制及び業務実績	20点	
(3) 経費見積	5点	

3 審査方法

プレゼンテーション及び質疑応答に基づいて各審査委員が審査（採点）を行った後、審査委員全員の採点を集計し、候補者を選定した。

4 審査結果

別紙のとおり

5 審査委員の主な意見

- ・国や宇宙産業の理解はもちろんのこと、本県のスペースポータの実現可能性の検討の背景、目的、過去の経緯をしっかりと把握し、単に打ち上げ需要の有無でなく「高知において顕在化する需要か」という点を強く認識できていた。
- ・需要調査について、プロセスやロケットのサイズ・タイプを踏まえた方法が明確であり、国内外を含めて幅広く調査する点が良い。
- ・デスクトップ調査だけでなく、各社へのヒアリング調査も多く行う点良かった。
- ・適地調査について、一般的な適地であっても、ロケット打ち上げ企業側の戦略との一致がないと、ロケット打ち上げ企業が打ち上げることにならない。その点も考慮した調査としてほしい。
- ・事業収支の見通しについて、過去の調査内容を踏まえて、検討価値のあるスキームを提案しており、調査に期待が持てる。

○審査結果

審査項目		候補者	次点者	3位	4位	
		E Y新日本有限 責任監査法人	A社	B社	C社	
1. 企画 提案の 内容	(1) 本業務に対する考え方		24	23	20	20
	(2) 調査 項目	需要	48	42	30	36
		適地	40	46	34	34
		事業収支の 見通し	38	40	38	36
		スケジュール	22	21	20	18
		経済波及効果	42	40	38	36
		洋上射場	19	23	18	17
	(3) 提言内容の検証		44	42	36	38
	(4) 総合評価・取りまとめ		46	46	38	36
2. 実施体制及び業務実績		96	92	72	72	
3. 経費見積		20	21	20	20	
総合得点		439	436	364	363	